

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **545** April 2004

Special Issue : International Labour Symposium

The Scope of the Employment Relationship (the Definition of "Workers") :
To What Extent Should Workers Be Protected?

- Brief Report on the ILO 91st Session, June 2003 Mitsuko Horiuchi
About the Debate on "The Scope of the Employment Relationship"
..... Yasunori Kurima
From the Position of Workers Hiroshi Takizawa
From the Position of Employers Shinobu Wajima
The Scope of the Employment Relationship (the Definition of "Workers"):
Situations in Japan from the context of the ILO Debate..... Koichi Kamata
Questions and Answers
Related Documents : ① Message by Director-General of ILO, Juan Somavia
Related to the Global Report 2003: Time for equality at work (translated
by ILO Office in Japan), ② Background Information: from the Debate of
"Contract Labour" to "The Scope of the Employment Relationship" (arranged
by ILO Office in Japan), ③ The Resolution concerning "The Employment
Relationship"(translated by ILO Office in Japan)

Articles

Conditions of Young Workers in Small and Medium Enterprises and
the Labor Unions' Policies (2) Toshio Aida

Labor Research Abroad

Report on Visits to Labor Institutes, Labor Archives and
Labor Libraries in Foreign Countries (12) Jin Igarashi

Book Reviews

Hiroshi Enshu, *How We Should Live in Global Age*..... Tetsuro Kato
Asa Taguchi, *The Birth of Seirikyuka (Menstrual Leave)* Izumi Nakayama
Chol Kang, *The Historical Chronological Table of Korean Residents in Japan*
..... Kenji Yoshida

Bibliography of Publications on Labor and Social Issues

..... Ohara Institute for Social Research

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan
web site: <http://oisr.org>
e-mail: oharains@mt.tama.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1000円(本体952円)
年間購読 12000円(税込)

大原社会問題研究所雑誌

五四五号
【国際労働問題シンポジウム】
雇用関係の範囲(労働者性)

二〇〇四年四月

1958年2月10日第三種郵便物認可 2004年4月25日(毎月1回25日)発行

ISSN 0912 - 9421

大原社会問題研究所雑誌

545 2004.4

【国際労働問題シンポジウム】

雇用関係の範囲(労働者性) — 働く人の保護はどこまで及ぶか?

2003年6月の第91回ILO総会について	堀内 光子	3
ILOにおける討議をめぐって	栗真 保紀	6
労働者の立場から	滝沢 弘	11
使用者の立場から	輪島 忍	15
雇用関係の範囲(労働者性)	鎌田 耕一	17
質疑応答		24

参考資料 ①ILO2003年グローバル・レポート『仕事における平等の時』についてのファン・ソマヴィアILO事務局長メッセージ(ILO駐日事務所訳)
②バックグラウンド情報—「契約労働」の論議から「雇用関係」の範囲へ(ILO駐日事務所作成)
③雇用関係に関する決議(ILO駐日事務所訳)

■論文

中小企業の若年者就業状態と 労働組合等の取り組み(下)	相田 利雄	42
--------------------------------	-------	----

■海外研究事情

世界の労働関係研究所・資料館・図書館(12)	五十嵐 仁	57
------------------------	-------	----

■書評と紹介

遠州尋美著『グローバル時代をどう生きるか』	加藤 哲郎	62
田口亜紗著『生理休暇の誕生』	中山いづみ	67
姜徹編著『在日 ^{朝鮮} 韓国 ^人 史総合年表』	吉田 健二	73

社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所	76
-------------	---------------	----

所報 2003年12月

発行/法政大学大原社会問題研究所
発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7
法政大学一口板別館内 TEL 03 (5214) 5540
郵便振替口座 00160-6-95814

法政大学出版局

http://www.h-up.com/ (叢書ユニベルシタス《精選復興》リクエスト受付中)
表示価格は税別です

N. ルーマン 社会の法 1・2

法とその外部との間にひそむ矛盾を暴いて、法・人間・社会の関係を再確立する試み。古今東西の文献を渉猟しつつ社会システムの細部をうがって、ルーマン晩年におけるオートポイエーシス理論の展開。馬場・上村・江口訳/(1)4400円(2)4600円

J. - P. デュピュイ 犠牲と羨望 自由主義社会における正義の問題

市場経済の支配下にある現代社会において「社会正義」とは何か。スミス、ケインズからハイエクらにいたる正義論を検討して、自由主義社会における正義の問題が犠牲の拒否と羨望の排除に収斂することを説く。米山親能・泉谷安規訳/5300円

H. ブレーデカンブ フィレンツェのサッカー

ルネサンスの時代、古代の球技ハルパストゥムがオペラや騎馬試合とともにメディチ家の祝祭儀礼に組み込まれていく過程を、権力が群集を必要とする経緯として捉え、エリアス的な単純化を排した「サッカー誕生史」を描く。原研二訳/2400円

東京都立大学フランス文学研究室編 フランスを知る

言語・文学・社会・歴史・宗教・思想から、パリと地方の土地・人物・出来事、フランスと日本の間柄にいたるまで、最新の知見・情報を駆使して明快に解説する。都立大学仏文科スタッフによる知的刺激溢れるブティ・アンシクロペディ。3800円

武部健一著/ものと人間の文化史 116 道 I・II

人間の営みとともに始まり、社会の進展とともに発達した道路の歩みをめぐって、古代の駅制から現代の高速道路網までを通観し、技術史と社会史の視点から、交通=コミュニケーションのネットワーク形成の経緯を描き出す。(I・II)各2500円

江藤千秋著 雪の山道 <15年戦争>の記憶に生きて

志願して戦場に散った旧制中学生たちの軌跡を描いて高評を得た前著『積乱雲の彼方に』の姉妹篇。<15年戦争>の時代の様相をたどって戦争を問い直すとともに、勤労動員や名古屋大空襲の体験を丹念に記録した戦争否定への痛切な証言。3000円

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7 / TEL 03-5214-5540 / FAX 03-5214-5542

R・クリッツマン／榎本真理子訳 震える山 食人、狂牛病

パプアニューギニアの恐怖の風土病クール(現地語で「震える」)は人肉食の風習から起こり、その感染源は狂牛病と同じ伝染性プリオンとされている。ニューギニア高地で今なお原始時代さながらに生きる人々と生活を共にし、クール患者の足跡を辿りつつ文明とは何かをも問う若き医学者の文化人類学紀行

4500円

S・ユーエン／平野・左古・挾本訳 PR! 世論操作の社会史

商品の広告から、ルーズベルトや、それに学んだレーガン政権の世論操作、情報戦争までパブリシティの誕生と肥大化の物語。その生理と病理、人間と社会に対する影響を描いて、公衆に不可欠な情報のチャンネルが、営利を目的とするPR企業の隠然たる支配下に置かれていくことを暴露した戦慄すべきレポート

6900円

日本労働研究雑誌

No 524 2003年2/3月 定価 895円 年間購読 10740円

提言 労働調査の過去・現在そして未来
学界展望 労働調査研究の現在 - 2001~2003年の業績を通じて -
石田 光男
小杉 礼子
佐野 哲秀
佐野 嘉秀

特集 投稿論文特集号2004
論文(投稿)
米国における非正規雇用の実態
日本企業の昇進昇給システムにおける「年功」
— ある大手企業のブルーカラー従業員に対するコーホート分析
年功階級間ミスマッチによるUV曲線シフト変化と失業率
研究ノート(投稿)
地方公務員の人事異動 — A県の事例を中心に
地方自治体の職務管理
— 大部屋主義の再検討と目標管理の導入へ向けて
書評 清川雪彦著『アジアにおける近代的工業労働力の形成
— 経済発展と文化ならびに職務意識』
仁田道夫著『変化のなかの雇用システム』
石田光男著『仕事の社会科学 — 労働研究のフロンティア』
発表 第26回(平成15年度)労働関係図書優秀賞
第4回(平成15年度)労働関係論文優秀賞
資料 労働文献目録
労働政策研究・研修機構

労働政策研究・研究機構

〒177-0044 東京都練馬区上石神井4-8-23

☎03-5903-6255

Digest of Science of Labour

労働の科学 5

2004.MAY
第59巻第5号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円

- 特集/職業性疾患を防ぐ
健康リスクへのアプローチ法
- ◆筋骨格障害を防ぐためのリスク評価 宇土 博
- ◆振動障害の診断・予防をめぐる二塚 信
- ◆アスベストによる被害と今後の国内外動向 海 老原 勇
- ◆電磁界の産業保健上のリスク 中川 正祥
- ◆巻頭言(俯瞰(ふかん))
職業性疾患を再認識する 南正康
- ◆産業保健活動の発展モデル 古木勝也
- ◆女性の労働参加 家庭責任と職業意識 中村艶子
- ◆介護事業の経営主体と人事・給与管理(上) 小林謙一
- ◆明治の産業と伝染病と 野村 茂



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044 (977) 2121(代)振替 00100-8-131861